報道発表資料

2016 年 12 月 20 日
インフォテリア株式会社
株式会社 Cloud Payment
株式会社信興テクノミスト

インフォテリア、Cloud Payment、信興テクノミストが RPA ソリューション提供に向けて協業を開始 「経理のミカタ×データ連携」で請求入金管理業務を完全自動化へ

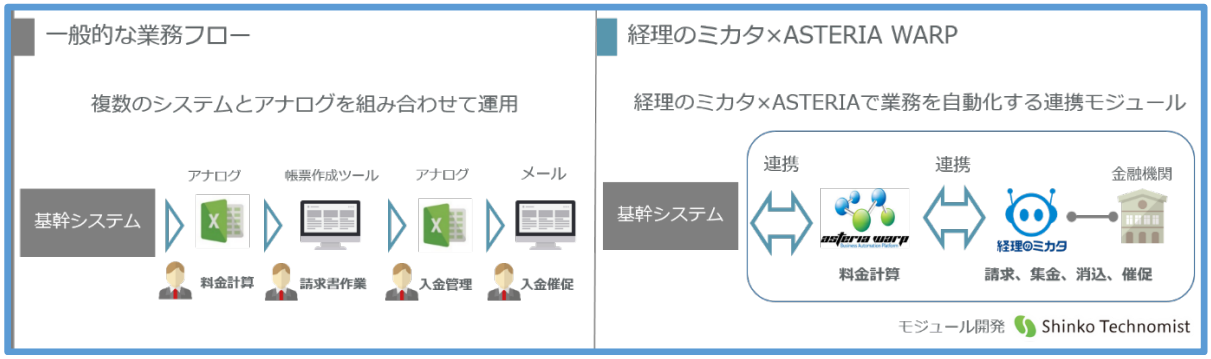
継続請求管理ロボット「経理のミカタ」を運営する株式会社 Cloud Payment（本社：東京都渋谷区、代表取締役：清久 健也、以下 Cloud Payment）は、インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野 洋一郎、証券コード：3853、以下 インフォテリア）、株式会社信興テクノミスト（本社：東京都品川区、代表取締役：池野 大助、以下 信興テクノミスト）と RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）ソリューション※1 の提供に向けて協業を開始し、3 社製品による新サービス「RPA ソリューション」を 1 月 10 日より発売します。

■ 3 社が協業する背景

多くの企業では加速するビジネススピードに対応するため、業務の工数削減などの見直しが実施されています。様々な業務改善のテーマの中でも経理業務に関連する作業工数の見直しは重要なテーマとして多くの企業で検討が進み、特に請求業務においてはクラウドを利用して請求書の作成や送付、集金、消込、催促などのプロセスを自動化する動きもみられます。その場合、請求業務システムと基幹システムが別々のシステム上で運用されるためシステム間のデータ連携が出来ず、一部の業務を人の手を介して行う必要があり完全な自動化が実現できないことが課題となっています。この課題に対して、Cloud Payment、インフォテリア、信興テクノミストの 3 社は協業を開始し、「経理のミカタ×データ連携」による「RPA ソリューション」の提供を開始することで請求業務の完全な自動化を実現し経理業務の工数削減に貢献していきます。

＜請求業務の現状と「RPA ソリューション」導入後における業務改善イメージ＞

基幹システムとの連携、料金計算から催促までの一連作業を「経理のミカタ×データ連携」で自動化！



■ 3 社製品のコラボレーションの概要

「RPA ソリューション」では、インフォテリアのデータ連携ツール ASTERIA WARP を通じて既存の基幹システムから請求データを取得。ASTERIA WARP で料金計算を行い Cloud Payment の「経理のミカタ」へデータ連携を行うことで、請求業務全般を完全自動化する仕組みを提供します。ASTERIA WARP と「経理のミカタ」のデータ連携は、信興テクノミストが開発した「経理のミカタ アダプター」が実現。この ASTERIA WARP 専用アダプターにより GUI の画面操作のみで連携フローの構築が可能となるため、高速かつ簡単に、高品質な開発が実現されます。また、導入後も GUI の画面操作によるノンプログラミングで仕様変更が可能であることから、「RPA ソリューション」は業務内容の見直しや業務量の拡大に伴うシステム変更にも柔軟に対応できます。

「RPA ソリューション」の販売目標は 2017 年度に 50 社、2018 年度は 100 社の導入を目指し、メインターゲットに掲げている大手・中堅企業の経理業務の工数削減に貢献していきます。

■「RPA ソリューション」の概要

ソリューションの構成	経理のミカタ×ASTERIA WARP＋経理のミカタアダプターの提供
販売価格（税別）	初期費用（導入時）：30 万円～ ／ 月額利用料金：25 万円～
提供開始日	2017 年 1 月 10 日
販売目標	導入社数　2017 年度　50 社 2018 年度　100 社

■「RPA ソリューション」における 各社の担当分野と製品・企業概要

・株式会社 Cloud Payment（ Web サイト https://www.cloudpayment.co.jp/ ）

担当分野：継続請求管理ロボット「経理のミカタ」の提供

企業概要：Cloud Payment はオンライン決済の技術を活かした、継続請求管理ロボット「経理のミカタ」を提供しております。15 年間に渡って決済サービスの提供を通じて発見した、企業における共通の業務課題をロボットが解決します。

＜継続請求管理ロボット「経理のミカタ」について＞

「経理のミカタ」は金融機関と連携したバーチャルロボットが顧客からの代金回収と入金管理を代行するクラウドサービスです。24 時間 365 日、請求、集金、消込、催促業務をオートメーション化。社内外におけるやり取りを円滑にし、ミスの元となる属人的な作業を効率的に処理する仕組みづくりを実現します。社内のお金と情報の集積地点として、経営課題や業務効率化にチャレンジする経理担当者を助け、ビジネスを成功へと導きます。

・インフォテリア株式会社（ Web サイト https://www.infoteria.com/ ）

担当分野：データ連携ツール「ASTERIA WARP」の提供

企業概要：1998 年に国内初の XML 専業ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 5,788 社（2016 年 9 月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,138 件（2016 年 9 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

＜データ連携ツール「ASTERIA WARP」について＞

「ASTERIA シリーズ」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できる ASTERIA WARP を主力製品とするミドルウェアで、企業データ連携（EAI/ESB※2）製品の国内市場において 10 年連続シェア No.1※3 製品です。

メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。

・株式会社信興テクノミスト（ Web サイト http://www.shinko-1930.co.jp ）

担当分野：「経理のミカタアダプター」の開発・提供、および
「RPA ソリューション」の導入支援・構築・運用

企業概要：信興テクノミストは 1930 年創業の IT 企業です。2013 年より ASTERIA テクニカルパートナーに認定され、ASTERIA WARP を使った開発に習熟した専門技術者が約 40 名おり、お客さまのシステム構築から開発、運用までをサポートしています。また、当社はこれまでに官公庁や自治体、医療・介護、金融など幅広い業種のシステムを数多く手掛けてきました。その実績が信頼につながり、大手 SIer を中心とした各社さまからパートナーとして認定されて、たくさんのお客さまにお付き合いいただいています。

※1： 情報入力や画面認識技術を用いたソフトウェアによるプログラミングを必要としない業務自動化の取組み。
※2： 企業データ連携のこと。EAI は、Enterprise Application Integration の略、ESB は、Enterprise Service Bus の略。
※3： 出荷量ベース。出典は、 テクノ・システム・リサーチ「2016 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」。

＜プレスリリース 掲載 URL＞
https://www.infoteria.com/jp/news/press/2016/12/20_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】
インフォテリア株式会社　広報・IR 室：長沼史宏
TEL：03-5718-1297 ／ E-mail：press@infoteria.com

【「経理のミカタ アダプター」に関するお問い合わせ先】
株式会社信興テクノミスト　製品担当：肥髙陽平
TEL：03-5498-1421 ／ E-mail：sales@shinko-1930.co.jp

【経理のミカタに関するお問い合わせ先】
株式会社 Cloud Payment　担当：小谷田亮
TEL：03-5469-5784 ／ E-mail：sales@cloudpayment.co.jp

【ASTERIA WARP に関するお問い合わせ先】
インフォテリア株式会社　ASTERIA 事業本部 マーケティング部　製品担当：森一弥
TEL：03-5718-1250 ／ E-mail：pm@infoteria.com

インフォテリア、ASTERIA、Handbook はインフォテリア株式会社の登録商標です。
その他本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。